

これからの作業道づくり ～丈夫で簡易な作業道づくりの実践～

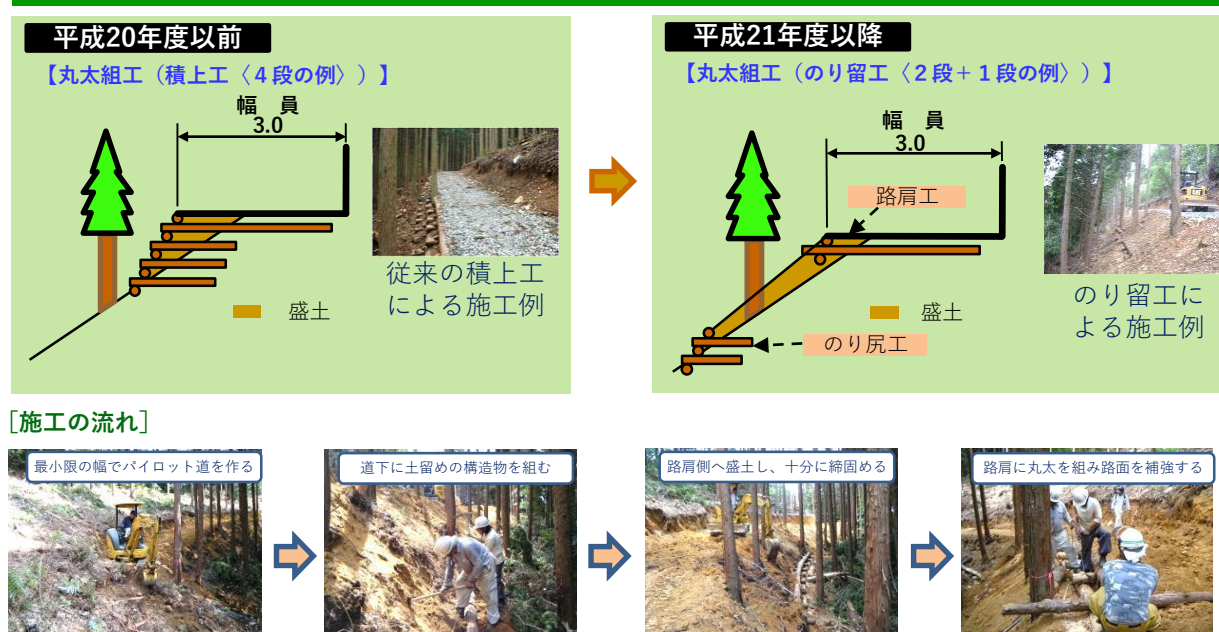
- 森林整備センターでは、奥地水源地域で水源涵養機能が低下している民有保安林を整備する「水源林造成事業」を行っています。水源林造成事業地を適正に管理・利用するため、平成2年度より「丸太組工法」による長期間の利用に耐えうる丈夫で簡易な作業道の整備に取り組んできました。
- 作業道づくりにおいては、安全な場所にルートを計画し、正しく施工するための高度な技術が必要です。このため、森林整備センターでは、作業道整備の考え方や計画、施工の進め方について、実際の事例に沿った教材としてDVD「これからの作業道づくり」を制作しました。
- このDVDは、「路線選定」や「丸太組工法」など丈夫で簡易な作業道整備に必要な事項を網羅する内容となっており、各地で取り組まれている作業道整備技術の普及にも広く役立てていただけるものとなっています。



路網整備の考え方



丸太組工法による崩れにくい路網整備の取り組み



路網整備技術普及用DVD「これからの作業道づくり」の紹介

「これからの作業道づくり」の内容

本DVDは、丈夫で簡易な作業道作設に係る技術を普及するための教材として作成。丸太組工の設計・施工の具体的手法の習得にとどまらず、作業道作設にあたっての全般的な基礎知識、施工技術を編纂。森林整備センター職員の技術習得に加え、広く造林者（施工者）、関係機関への理解の促進や技術の普及をめざすもの。

- 導入編（約10分）：森林作業道作設指針を踏まえたこれからの作業道整備の考え方
- 計画編（約40分）：路線計画の基礎事項、路線選定の具体的進め方（丸太組工の有無によらない一般的な内容）
- 施工編（約30分）：丸太組工（のり留工）の基本的考え方及び設計・施工の具体的手順

DVDパッケージ（表紙）



導入編

路網整備の考え方や、丈夫で簡易な作業道づくりのポイントについて解説。



計画編

路線計画に必要な地形の見方と、具体的な手順を解説。工法によらず、路線計画のノウハウを学べる内容となっている。



施工編

丸太組工（のり留工）の考え方や施工手順を中心に、急傾斜地等での作業道の施工方法を詳しく解説。



●このDVDは視聴を希望する関係機関に配布しています。以下にDVDを視聴した各機関から寄せられた声を紹介します。

■A 県農林事務所

拝見したところ、かなりわかりやすく、しかもポイントを得ているように見受けました。貴重な資料の送付ありがとうございます。

■B 県農林水産部森林・林業経営課

管内の林業事業体への研修材料、また、林業職員の研修材料等として、活用させていただきたいと思っております。

■C 農業高校

映像が豊富で内容も具体的でわかりやすく素晴らしいものと感じました。平成25年度入学生から新学習指導要領が実施され、これまで扱われてこなかった作業道が、高校生の学習内容に加われました。今回お送りいただいたDVDは、生徒向け教材、また教員用研修資料として大変貴重であり、改めて感謝申し上げます。

問い合わせ先：

森林整備センター

森林業務部

<https://www.green.go.jp/>



国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター